

# 家畜衛生だより

最上家畜保健衛生所  
最上地域家畜畜産物衛生指導協会  
令和7年4月14日発行

## 熊本県で馬インフルエンザ発生!!

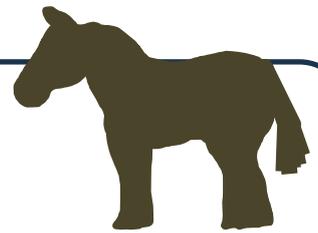
4月8日、熊本県の馬(重種馬)飼養農場3戸において、国内では、2008(平成20)年以来となる馬インフルエンザの発生が確認されました。

### 【馬インフルエンザ】

○感染経路：飛沫感染により急速に伝播

○症状：潜伏期間(1~3日)、40~41℃の発熱、

激しい咳、多量の水様性鼻汁、二次感染がなければ2~3週間で回復



### 【対策】

#### 1 馬飼養農場における発生予防

・飼養衛生管理基準に基づく衛生管理の徹底、ワクチン接種の励行

#### 2 感染馬の早期発見・早期通報

・健康観察を徹底し、発熱、呼吸器症状などの異常が認められた際には、ただちに獣医師へ連絡をすること。

・飼養馬に感染が疑われる際は、他の馬群との接触を避けて飼養すること。

#### 3 感染拡大の防止

・感染が確認された場合は、感染馬の隔離、同居馬の移動自粛、厩舎及び器具等の消毒の徹底、周辺農場の監視の強化やワクチン接種の励行

なお、現在、熊本県では、感染馬の隔離、飼養馬の移動自粛、ワクチン接種指導、施設の消毒等によりまん延防止を図っています。

**異常を認めた場合は、直ちに家畜保健衛生所にご連絡ください**

最上家畜保健衛生所  
(休日・夜間も対応)

電話：0233-29-1357

携帯：080-1840-0704